



退職後に東南アジアに移住する日本人ロングステイヤー「リタイアメン」の実態を追う青年。
 気楽で穏やかそうに見える、セカンドライフの裏にあるものは？
 彼らの受け入れに戸惑う人々。国境をまたぎ生活する海外移住労働者の厳しい現実。
 私たちは、お互いの違いを認め、共に歩むことができるのだろうか。
 タイ・フィリピン・日本を舞台にユーモラスに描き出す、試行錯誤と共生の物語。



マイレス・カナビ
 ナルモン・タマプルクサー
 Marj Lorico マージ・ロリコ
 Nikorn Sae Tang ニコン・セタン
 鴨川てんし
 川中健次郎
 猪熊恒和
 樋尾麻衣子
 武山尚史
 宗像祥子
 田中結佳



■ 開演時間

2月8日(木) 8:00pm

2月9日(金) 8:00pm

2月10日(土) 2:00pm & 7:00pm

■ 会場

クリエイティブ・インダストリーズ (M Theatre)
 Creative Industries



【8日(木) 初日特別価格】

※かなり混んでいます。他の回をおすすめいたします。

一般: 300 BHT 学生: 200 BHT

【9日(金)・10日(土)】

一般: 500 BHT 学生: 350 BHT

協力: 国際交流基金バンコク日本文化センター サザン天都

助成: 国際交流基金アジアセンター ASIAcenter THE SAISON FOUNDATION

燐光群

世田谷区梅丘1-24-14 フリート梅丘202

燐光群はインドネシアの俳優達との合作、『フィリピン ベッドタイム ストーリーズ』(2004年～) シリーズ等でのフィリピン俳優達との数々の共同製作等、アジアのアーティスト達との交流を継続的に行ってきました。その上で、それぞれの国の芸術の在り方、社会問題を共有し、演劇によってアジアのなかのつながりを新たに発見し、また、築いていくことを目標として、このプロジェクトがスタートしました。2015年冬にマイレスとマージを招き、日本で移住労働に従事するフィリピン人女性たちに取材し、その実情と実感をリアルに反映させた作品『Summer House After Wedding』を上演。2016年8・9月にタイ・フィリピン・日本でリサーチをし、12月に東京で、2017年8月にはチェンマイで滞在型ワークショップを実施。最終的本格的な作品製作を行い、多様な価値観と共生のイメージをわかちあう、3年間の集大成として、東京・マニラ・チェンマイでの公演を終え、最後にバンコクで最後を飾ります。どうぞご期待ください。

<燐光群> 主宰である坂手洋二の作・演出作品を中心に、社会性・実験性の高さと、豊かな表現力を兼ね備えた、斬新で意欲的な新作公演を重ねている。国内での年3～5本の公演・ツアーの他、『神々の国の首都』『屋根裏』等で海外15カ国27都市の公演を行う。1999年及び2002年に読売演劇大賞優秀作品賞、2004年に同選考委員特別賞を受賞。〒154-0022 世田谷区梅丘1-24-14 フリート梅丘202 rinkogun@alles.or.jp http://rinkogun.com

<坂手洋二> 劇作家・演出家。燐光群主宰。1983年燐光群旗揚げ。『屋根裏』『だるまさんがころんだ』等により、岸田國士戯曲賞、鶴屋南北戯曲賞、読売文学賞、紀伊國屋演劇賞、朝日舞台芸術賞、読売演劇大賞最優秀演出家賞を受賞。戯曲は海外で10以上の言語に翻訳され、出版・上演されている。日本劇作家協会前会長。日本演出者協会副理事長。国際演劇協会日本支部理事。